

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 13 日(2025.3.13)

【公開番号】特開 2024-152860(P2024-152860A)
【公開日】令和 6 年 10 月 25 日(2024.10.25)
【年通号数】公開公報(特許)2024-200
【出願番号】特願 2024-134396(P2024-134396)
【国際特許分類】

A 6 1 K 31/519(2006.01)

10

A 6 1 K 39/395(2006.01)

A 6 1 P 35/00(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 39/395 U

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

20

【提出日】令和 7 年 3 月 5 日(2025.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩を有効成分として含む、癌患者に対して、ペムブロリズマブと併用投与される抗腫瘍剤。

30

【請求項 2】

当該抗腫瘍剤による治療が、治療中止後、個体において持続性応答をもたらす、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 3】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩が、ペムブロリズマブの前に使用、ペムブロリズマブと同時に使用、又はペムブロリズマブの後に使用される、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

40

【請求項 4】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩が、連続的に使用又は間欠的に使用される、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 5】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩及びペムブロリズマブが同一治療レジメンでの処置において投与される、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

50

【請求項 6】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩を 4 mg、8 mg、12 mg 及び 16 mg、20 mg からなる群から選択される用量で 1 日 1 回投与し、及びベムプロリズマブを 1 mg / kg 3 週間隔、2 mg / kg 3 週間隔及び 200 mg 3 週間隔からなる群から選択される用量で癌患者に投与する、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 7】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩を 8 mg、12 mg、16 mg 及び 20 mg からなる群から選択される用量で 1 日 1 回投与し、及びベムプロリズマブを 200 mg 3 週間隔の用量で癌患者に投与する、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

10

【請求項 8】

(S) - 1 - (3 - (4 - アミノ - 3 - ((3, 5 - ジメトキシフェニル)エチニル) - 1 H - ピラゾロ[3, 4 - d]ピリミジン - 1 - イル)ピロリジン - 1 - イル)プロパ - 2 - エン - 1 - オン又はその塩を 20 mg の用量で 1 日 1 回投与し、及びベムプロリズマブを 200 mg 3 週間隔の用量で癌患者に投与する、請求項 1 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 9】

腫瘍が食道癌、膵臓癌、胆道癌、肺癌、頭頸部癌又は尿路上皮癌である、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の抗腫瘍剤。

20

【請求項 10】

腫瘍が食道癌である、請求項 9 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 11】

癌患者が、免疫チェックポイント阻害剤を投与したことがない癌患者である、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 12】

癌患者が、免疫チェックポイント阻害剤に対する耐性を有する癌患者である、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 13】

腫瘍が食道癌、膵臓癌、胆道癌、肺癌、頭頸部癌又は尿路上皮癌である、請求項 11 に記載の抗腫瘍剤。

30

【請求項 14】

腫瘍が食道癌である、請求項 11 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 15】

腫瘍が食道癌、膵臓癌、胆道癌、肺癌、頭頸部癌又は尿路上皮癌である、請求項 12 に記載の抗腫瘍剤。

【請求項 16】

腫瘍が食道癌である、請求項 12 に記載の抗腫瘍剤。

40